

核戦争を防止する宮城医師・歯科医師の会

第27回総会・公開企画のご案内

拝啓 各位におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。本会へご支援、ご協力を賜りまして誠に有難うございます。

さて、2017年は核兵器禁止条約の採択、反核医師の会も協賛するICANがノーベル平和賞を受賞するなど核廃絶の運動にとって大きな転機となりました。核廃絶の運動が市民一人一人の心からの声となり、国内外の世論となるようさらに広げていきたいと思っております。一方、一昨年の米国トランプ政権の誕生、そして北朝鮮による核実験、ミサイル発射による軍事的挑発など、かつてなく緊迫した情勢を迎えています。また、福島第一原発事故から7年、飛散した大量の放射性物質の人体と環境への影響、汚染廃棄物の処分問題、そして復興の課題と、深刻さを深めているにも関わらず、政府による再稼働の動きが強まっています。わたしたちは、核廃絶とともに原発ゼロの方針を決定し活動を進めてきました。女川原発をはじめとする再稼働を阻止し、核のない世界をめざしていっそう運動を強めていく所存です。この間の取組みを踏まえ、新たな活動を推進するため、下記の通り第27回総会ならびに公開企画を開催致します。ご多忙中とは存じますが、会員の皆様にご参加いただければ幸いです。

敬具

2017年12月12日

核戦争を防止する宮城医師・歯科医師の会

記

日 時 2018年2月24日（土）

会 場 宮城県保険医協会研修ルーム

総 会 午後1時30分～2時15分

公開企画 午後2時30分～4時30分

「原爆ヒバクシャの被爆体験を聞き共に考える」

語り部：宮城県原爆被害者の会事務局長 木村緋沙子 氏

※公開企画は一般の方、どなたでもご参加いただけます。